



令和元年12月12日

## 令和元年度第2回高等学校卒業程度認定試験実施結果について

令和元年度第2回高等学校卒業程度認定試験（以下「高卒認定試験」という。）を、11月9日（土）・10日（日）の2日間実施しました。

また、台風第19号等に伴う再試験は、11月23日（土）・24日（日）の2日間実施しました。

受験者数は9,374人（前年度比1,031人減）で、高卒認定試験合格者数（全ての科目に合格し、大学入学資格を取得したものをいう。）は4,350人（前年度比348人減）でした。

なお、高卒認定試験合格者に対しては合格証書を、一部科目合格者に対しては科目合格通知書を文部科学省から送付しております。

出願者、受験者及び合格者の状況等は以下のとおりです。

## 出願者、受験者及び合格者の状況

(単位：人)

	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
平成30年度 計	24,151	21,220	9,224
平成30年度第1回	12,422	10,815	4,526
平成30年度第2回	11,729	10,405	4,698
令和元年度 計	22,474	19,853	8,931
令和元年度第1回	11,860	10,479	4,581
令和元年度第2回	10,614	9,374	4,350

<担当> 総合教育政策局生涯学習推進課  
課長補佐 石川（内線 3721）  
認定試験第二係主任 嘉数（内線 2024）  
電話：03-5253-4111（代表）  
03-6734-3267（直通）

## 1 高卒認定試験の1以上の科目に合格した者の内訳

年 度	受験者数	1以上の科目に合格した者						
					高卒認定試験合格者 (大学入学資格取得者)		高卒認定試験合格者以外 の一部科目合格者	
		人	人	%	人	%	人	%
H30	21,220	19,006	89.6%	9,224	43.5%	9,782	46.1%	
H30第1回	10,815	9,779	90.4%	4,526	41.8%	5,253	48.6%	
H30第2回	10,405	9,227	88.7%	4,698	45.2%	4,529	43.5%	
R1	19,853	18,030	90.8%	8,931	45.0%	9,099	45.8%	
R1第1回	10,479	9,603	91.6%	4,581	43.7%	5,022	47.9%	
R1第2回	<b>9,374</b>	<b>8,427</b>	<b>89.9%</b>	<b>4,350</b>	<b>46.4%</b>	<b>4,077</b>	<b>43.5%</b>	

## 2 高卒認定試験合格者の最終学歴別状況

年 度	中学校卒業		高校中退		全日制高校 在学		定時制・通信制 高校在学		高専中退		その他		計 人
	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	人	%	
H26	835	9.1	5,276	57.4	1,551	16.9	829	9.0	214	2.3	483	5.3	9,188
H27	894	9.4	5,525	57.9	1,583	16.6	810	8.5	183	1.9	551	5.8	9,546
H28	748	8.3	5,110	56.6	1,677	18.6	771	8.5	164	1.8	558	6.2	9,028
H29	980	10.3	5,249	55.4	1,790	18.9	777	8.2	140	1.5	543	5.7	9,479
H30	895	9.7	5,113	55.4	1,711	18.5	839	9.1	178	1.9	488	5.3	9,224
R1	903	10.1	4,900	54.9	1,643	18.4	776	8.7	181	2.0	528	5.9	8,931
R1第1回	443	9.7	2,781	60.7	582	12.7	398	8.7	113	2.5	264	5.8	4,581
R1第2回	<b>460</b>	<b>10.6</b>	<b>2,119</b>	<b>48.7</b>	<b>1,061</b>	<b>24.4</b>	<b>378</b>	<b>8.7</b>	<b>68</b>	<b>1.6</b>	<b>264</b>	<b>6.1</b>	<b>4,350</b>

## 3 高卒認定試験合格者の年齢別内訳等

## ① 合格者の年齢別内訳(令和元年度第1回)

年 齢	人 数	
16歳～18歳	2,369人	54.5%
19歳～20歳	649人	14.9%
21歳～25歳	411人	9.4%
26歳～30歳	272人	6.3%
31歳～40歳	449人	10.3%
41歳～50歳	151人	3.5%
51歳～60歳	40人	0.9%
61歳以上	9人	0.2%
計	4,350人	

## ② 合格者の平均年齢及び最高年齢

年 度	平均年齢	最高年齢
H27第1回	22.3	80
H27第2回	22.0	78
H28第1回	22.1	65
H28第2回	21.8	68
H29第1回	22.0	70
H29第2回	22.2	70
H30第1回	22.2	70
H30第2回	22.2	77
R1第1回	22.4	74
<b>R1第2回</b>	<b>22.2</b>	<b>72</b>

- (注) 1 年齢は年度末におけるもの。  
 2 合格者には18歳未満の者が含まれるが、合格者となるのは18歳の誕生日の翌日からである。  
 3 割合は四捨五入により算出しているため合計が100%にならない場合がある。

#### 4 高卒認定試験の受験地別受験状況(令和元年度第2回)

都道府県名	出願者	受験者	高卒認定試験合格者
北海道	367	330	165
青森県	52	47	20
岩手県	50	40	20
宮城県	234	206	90
秋田県	81	77	36
山形県	68	58	35
福島県	54	52	24
茨城県	148	127	44
栃木県	135	116	58
群馬県	150	136	63
埼玉県	415	353	126
千葉県	373	335	142
東京都	1,687	1,456	757
神奈川県	898	786	323
新潟県	127	116	62
富山県	144	133	55
石川県	101	92	31
福井県	65	64	38
山梨県	62	52	20
長野県	105	87	50
岐阜県	121	105	54
静岡県	229	192	107
愛知県	610	555	257
三重県	115	105	59
滋賀県	165	146	54
京都府	238	218	106
大阪府	804	677	288
兵庫県	532	469	171
奈良県	168	151	77
和歌山県	93	80	34
鳥取県	36	35	26
島根県	48	44	27
岡山県	146	128	62
広島県	201	177	99
山口県	61	55	29
徳島県	63	57	16
香川県	55	50	30
愛媛県	98	87	40
高知県	106	96	45
福岡県	432	382	161
佐賀県	75	66	40
長崎県	71	65	45
熊本県	93	87	43
大分県	65	54	34
宮崎県	66	59	35
鹿児島県	96	81	48
沖縄県	134	115	42
矯正施設	377	375	162
合計	10,614	9,374	4,350

## ○ 高卒認定試験の受験状況の推移

年度	出願者	受験者	高卒認定試験合格者	一部科目合格者
S26 ※1	8,106	6,029	338	3,015
S30	5,900	4,695	689	2,990
S40	3,021	2,169	393	1,528
S50	3,773	3,141	1,426	1,670
S60	8,657	7,406	2,089	4,836
S61 ※2	11,232	8,809	3,592	5,352
H1	16,726	14,560	4,342	8,694
H6 ※3	20,016	17,670	5,810	10,157
H11 ※4	20,121	17,900	10,332	8,365
H12 ※5	21,288	21,288	9,491	9,796
H13 ※6	35,629	32,460	14,004	16,880
H17 ※7	26,631	23,784	9,737	12,770
H19 ※8	31,796	28,317	12,269	14,142
H21	33,461	29,967	12,308	16,255
H26	26,900	23,743	10,427	12,044
H27	26,260	23,170	10,755	11,392
H28	25,535	22,539	10,185	10,986
H29	24,713	21,744	10,451	10,195
H30	24,151	21,220	10,177	9,782
<b>R1</b>	<b>22,474</b>	<b>19,853</b>	<b>8,931</b>	<b>9,099</b>

- ※1 昭和26年度に現在の「高等学校卒業程度認定試験」の前身である「大学入学資格検定」制度を創設。
- ※2 必ず受検しなければならない科目から「体育」及び「保健」を削除する等の改正を行い、昭和61年度から実施。
- ※3 平成6年度から、技能審査（実用英語技能検定等）の合格者について相当する受検科目の免除を実施。
- ※4 平成11年度から、全日制高校又は高等専門学校の中退予定者についても出願受付を拡大（ただし、試験日前日までに退学していることが条件）。
- ※5 平成12年度から、インターナショナルスクール・外国人学校等の卒業者及び義務教育未修了者にも受検資格を拡大。
- ※6 平成13年度から試験を年2回実施。さらに、合格に必要な科目数を精選（11又は12→9又は10）するとともに、実施期間の短縮を実施（4日間→2日間）。
- ※7 中央教育委審議会答申「大学入学資格検定の見直しについて」を受けて、平成17年度に「高等学校卒業程度認定試験」制度を創設。満16歳以上の方に受験資格を付与するとともに、高校在籍者等にも受験資格を拡大。また、合格に必要な科目数を8又は9科目に改正。
- ※8 平成19年度から、法務省と連携し、矯正施設内の受験希望者に対して当該施設内での試験を実施。

（注）平成30年度以前の合格者数は、当該年度中に一部科目合格後、高校等において修得した単位等をもって合格した者を含む人数である。